

### 3. 生活環境調査

資料	表 3-1	マンタ法調査結果	.....	1
資料	表 3-2	海域生物 測線調査 (サンゴ類) L-1	.....	2
資料	表 3-3	海域生物 測線調査 (サンゴ類) L-2	.....	3
資料	表 3-4	海域生物 測線調査 (サンゴ類) L-3	.....	4
資料	表 3-5	海域生物 測線調査 (海藻草類) L-1 (夏季)	.....	5
資料	表 3-6	海域生物 測線調査 (海藻草類) L-2	.....	6
資料	表 3-7	海域生物 測線調査 (海藻草類) L-3	.....	7
資料	表 3-8	海域生物 測線調査 (大型底生動物) L-1	.....	8
資料	表 3-9	海域生物 測線調査 (大型底生動物) L-2	.....	8
資料	表 3-10	海域生物 測線調査 (大型底生動物) L-3	.....	9
資料	表 3-11	海域生物 定点調査 (サンゴ類)	.....	10
資料	表 3-12	海域生物 定点調査 (海藻草類)	.....	11
資料	表 3-13	海域生物 定点調査 (大型底生動物)	.....	12
資料	表 3-14	海域生物 潮間帯生物 (サンゴ類)	.....	13
資料	表 3-15	海域生物 潮間帯生物 (海藻草類)	.....	13
資料	表 3-16	海域生物 潮間帯生物 (主な大型底生動物)	.....	14
資料	表 3-17	海域生物 測線調査 (海藻草類) L-1 (冬季)	.....	15
資料	表 3-18	海域生物 藻場分布 測線 (海藻草類) L-1 (冬季方形枠間)	.....	16
資料	表 3-19	海域生物 藻場分布 測線 (海藻草類) L-2 (冬季方形枠間)	.....	17
資料	表 3-20	海域生物 藻場分布 測線 (海藻草類) L-3 (冬季方形枠間)	.....	18
資料	表 3-21	海域生物 藻場分布 枠内 (海藻草類) L-1 (冬季)	.....	19
資料	表 3-22	海域生物 藻場分布 枠内 (海藻草類) L-2 (冬季)	.....	20
資料	表 3-23	海域生物 藻場分布 枠内 (海藻草類) L-3 (冬季)	.....	21
資料	表 3-24	海域生物 潮間帯生物 (冬季夜間; サンゴ類)	.....	22
資料	表 3-25	海域生物 潮間帯生物 (冬季夜間; 海藻草類)	.....	22
資料	表 3-26	海域生物 潮間帯生物 (冬季夜間; 主な大型底生動物)	.....	23
資料	表 3-27	海域生物 サンゴ類 確認種リスト	.....	24
資料	表 3-28	海域生物 海藻草類 確認種リスト	.....	26
資料	表 3-29	海域生物 大型底生動物 確認種リスト	.....	28
資料	図 3-1(1)	海域生物調査 写真集 (海中景観)	.....	30
資料	図 3-2(1)	海域生物調査 写真集 (主な造礁サンゴ類・ソフトコーラル類)	.....	32
資料	図 3-3(1)	海域生物調査 写真集 (海藻類)	.....	34
資料	図 3-4	海域生物調査 写真集 (大型底生動物)	.....	36

資料 表 3-1 マンタ法調査結果

調査方法:マンタ法による水中観察

調査期日:平成16年9月14~17日

区間	水深 (m)	底質	造礁サンゴ類	ソフトコーラル類	藻場	備考
①	2~4	転石>礫>砂	被度1%未満(キクメイシ類、アミメサンゴ、塊状ハマサンゴ類)	なし	なし	
②	6以上	砂	なし	なし	なし	
③	1~5	岩盤・礫	被度1%未満(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類、ミドリイシ類)	被度1%未満	なし	
④	2~3	岩盤・礫	被度1%未満(キクメイシ類、クサビライシ類)	被度1%未満	なし	
⑤	4~5	岩盤・礫	被度1%未満(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類・枝状ハマサンゴ類)	被度5%	なし	
⑥	5~7	岩盤>転石	被度1~5%(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類)	被度10~25%	なし	
⑦	2~5	岩盤>転石	被度5~10%(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類)	被度10~25%	なし	オニヒトデ3個体
⑧	6以上	砂	なし	なし	なし	
⑨	2~3	岩盤	被度1~5%(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類)	被度1~5%	なし	オニヒトデ1個体
⑩	2~3	岩盤	被度5~10%(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類)	被度10~25%	なし	オニヒトデ3個体
⑪	2~3	岩盤>転石	被度1~5%(ミドリイシ類、キクメイシ類)	被度1~5%	なし	
⑫	6以上	砂	なし	なし	なし	
⑬	2~3	岩盤・礫	被度1~5%(塊状ハマサンゴ類、クサビライシ類)	被度5~10%	なし	
⑭	2~3	消波ブロック	被度10~25%(ミドリイシ類、キクメイシ類、ハナヤサイサンゴ類)	被度1~5%	なし	レイシガイダマンなど多い
⑮	2~5	岩盤>礫	被度1%未満(キクメイシ類、塊状ハマサンゴ類、枝状コモンサンゴ類)	被度1~5%	なし	
⑯	1~2	礫・砂	被度1%未満(塊状ハマサンゴ類)	なし	なし	
⑰	1~5	岩盤	被度1~5%(ミドリイシ類、キクメイシ類)	被度1~5%	なし	

底質の区分:岩盤・転石・礫・砂・泥

被度の区分:1%未満・1~5%・5~10%・10~25%・25~50%・50~75%・75%以上の7階級

藻場の状況:藻場のタイプ、単一種か複数種か、パッチ状か密か、など。

資料 表 3-2 海域生物 測線調査(サンゴ類)L-1

調査方法:潜水士による目視観察  
調査期日:平成16年9月16日

		基点からの距離(~m)	~20	~40	~60	~80	~100	~120	~140	~160	~180	~200	~220	~240	~260	~280	~300	
		時間	10:02	10:08	10:13	10:19	10:26	10:37	10:44	10:48	10:55	11:02	11:09	11:17	11:21	11:24	11:26	
		実水深(m)	-2.5	-2.1	-2.1	-2.1	-1.2	-1.4	-1.3	-1.6	-1.8	-1.5	-3.2	-8.8	-14.7	-15.2	-13.7	
		基準面からの潮位	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1	
		D.L水深	-0.7	-0.4	-0.4	-0.5	0.4	0.1	0.2	-0.2	-0.5	-0.2	-2.0	-7.6	-13.5	-14.0	-12.6	
		底質	岩・礫	礫	礫・岩	礫・岩	岩	岩	岩	岩・礫	岩	岩・礫	岩	岩・礫	礫	砂	礫・砂	
造礁サンゴ類	ムカシサンゴ科	ムカシサンゴ属											R	R	R			
	ハナヤサイサンゴ科	ハナヤサイサンゴ属																
	ミドリイシ科	コモンサンゴ属(枝状)	R		R	R	R	R	R	R								
		コモンサンゴ属(葉状)			R													
		コモンサンゴ属(被覆状)	R															R
		ミドリイシ属(枝状)			R		R			R	R	R	R	R	R			
		ミドリイシ属(散房花状)		R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R				
		ミドリイシ属(桌状)					R				R							
		アナサンゴ属																R
	ハマサンゴ科	ハマサンゴ属(枝状)									R							R
		ハマサンゴ属(塊状)	R	R		R	+	R	R	R			R			R	R	R
		ハマサンゴ属(準塊状)	R		R													
		ハナガササンゴ属													5	45		
	ヤスリサンゴ科	アミメサンゴ属	R		R							R	R	R				R
		ヤスリサンゴ属													R			R
	ヒラフキサンゴ科	シコロサンゴ属								R		R		R		R	R	
		センベイサンゴ属												R		R		
		リュウモンサンゴ属													R	R	R	R
	クサビライシ科	マンジュウイシ属															R	R
		クサビライシ属											R	R	+	R	R	5
		トゲクサビライシ属													R	R		5
		キュウリイシ属													R	R	R	R
		イシナマコ属																R
		ヘルメットイシ属																R
		カワラサンゴ属										R		R	R	R		R
	ビワガライシ科	アザミサンゴ												R		R	R	
	ウミバラ科	キッカサンゴ属																R
		アナキッカサンゴ属												R	R			R
		スジウミバラ属												R			R	
	オオトゲサンゴ科	カビラタバサンゴ														R	R	
	サザナミサンゴ科	イボサンゴ属											R					
		サザナミサンゴ属												R		R		
	キクメイシ科	キクメイシ属					R					R	R	R	R		R	
		カメノコキクメイシ属						R	R	R			R					
		コカメノコキクメイシ属	R		R	R	R	R	R	R	R	R	R	R		R		
		ノウサンゴ属				R	R		R				R		R			
		コマルキクメイシ															R	
		ルリサンゴ属								R								R
		トゲキクメイシ属														R	R	R
		リュウキュウキッカサンゴ属												R				
	チョウジガイ科	ナガラハナサンゴ													+	R		
	キサンゴ科	スリバチサンゴ属															R	
	アナサンゴモドキ科	アナサンゴモドキ属(被覆状)									R		R	R				
		アナサンゴモドキ属(枝状)													R			R
	造礁サンゴ類の種数			6	2	7	5	8	5	9	9	7	12	15	15	13	18	17
造礁サンゴ類の総被度(%)			R	R	R	R	+	R	R	R	R	R	+	10	60	10	20	
ソフトコーラル類	ウミトサカ科	ウミキノコ属									R	R	+	R	R	+	+	
		ウネタケ属					R				R					R	R	
		カタトサカ属										R			R	5	5	5
ソフトコーラル類の総被度(%)							R			R	R	R	+	R	5	5	5	

1m x 20mあたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-3 海域生物 測線調査(サンゴ類)L-2

調査方法: 潜水士による目視観察

調査期日: 平成16年9月14日

基点からの距離(～m)			～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300		
時間			14:38	14:48	14:54	15:02	15:08	15:17	15:24	15:31	15:43	15:49	15:54	15:59	16:04	16:07	16:15		
水深(m)			-1.4	-1.0	-1.5	-1.3	-1.4	-1.9	-2.0	-2.3	-2.5	-2.5	-2.8	-3.7	-4.8	-6.0	-7.0		
基準面からの潮位			0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.3		
D.L水深			-0.8	-0.4	-0.9	-0.6	-0.7	-1.1	-1.2	-1.4	-1.6	-1.5	-1.8	-2.6	-3.7	-4.8	-5.8		
底質			礫>岩	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	礫>岩	礫>岩	礫>岩	岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	礫>砂		
造礁サンゴ類	ムカシサンゴ科	ムカシサンゴ属						R	R	R		R					R		
	ハナヤサイサンゴ科	ハナヤサイサンゴ属	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R		
	ミドリイシ科	コモンサンゴ属(枝状)		R	R				R				R					R	
		コモンサンゴ属(葉状)							R										
		コモンサンゴ(被覆状)			R	R	R	R	R		R	R	R				R	R	R
		ミドリイシ属(枝状)			R		R	R		R	R		R				R	R	
		ミドリイシ属(散房花状)	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	
		ミドリイシ属(卓状)			R	R			R			R							
		アナサンゴ属																R	
	ハマサンゴ科	ハマサンゴ属(枝状)																R	R
		ハマサンゴ属(塊状)	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R
		ハナガササンゴ属					R		R										
	ヤスリサンゴ科	アミメサンゴ属		R			R	R					R	R	R	R			
		ヤスリサンゴ属								R									
	ヒラフキサンゴ科	シコロサンゴ属											R		R	R	R		
		リュウモンサンゴ属																R	R
	クサビライシ科	クサビライシ属																R	R
		カワラサンゴ属																R	R
	ピワガライシ科	アザミサンゴ		R	R			R									R	R	R
	ウミバラ科	キッカサンゴ属																R	R
		アナキッカサンゴ属															R	R	R
		スジウミバラ属																	R
	オオトゲサンゴ科	ダイノウサンゴ属							R		R	R						R	
	サザナミサンゴ科	イボサンゴ属		R	R	R	R						R	R	R			R	R
		サザナミサンゴ属																R	R
	キクメイシ科	キクメイシ属				R	R	R		R	R		R	R	R	R	R	R	R
		カメノコキクメイシ属			R	R		R	R		R		R	R				R	R
		コカメノコキクメイシ属			R	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R
		ノウサンゴ属			R	R	R	R	R	R	R		R	R				R	R
		ナガレサンゴ属				R								R				R	
		マルキクメイシ属						R			R							R	R
		キクメイシモドキ															R		R
ルリサンゴ属				R	R	R	R	R						R	R	R	R	R	
トゲキクメイシ属		R				R	R	R					R	R	R	R	R	R	
リュウキュウキッカサンゴ属										R	R							R	R
造礁サンゴ類の種数			4	13	14	13	14	16	10	11	7	17	11	12	22	22	18		
造礁サンゴ類の総被度(%)			R	+		R	R	R	+	+	R	R	R	R	R	R	R		
ソフトコーラル類	ウミトサカ科	ウミキノコ属				R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	+	R	+
		ウネタケ属			R		+	+	R	+		R	R	R	R	R	R	R	R
		カタサカ属				R		R				R		R	R	R	+	R	R
ソフトコーラル類の総被度(%)				R	R	+	+	R	+	R	R	R	R	R	R	+	R	+	

1m×20mあたり、被度は5%刻みで示し、1～5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-4 海域生物 測線調査(サンゴ類)L-3

調査方法:潜水士による目視観察  
調査期日:平成16年9月15日

基点からの距離(～m)		～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300	～320	～340	～360	～380	～400	～420	～440	～460	～480	～500	～520	～540	～560	～580	～600	～620	～640	～660	～680				
時間		9:41	9:46	9:50	9:51	9:52	9:53	9:54	9:55	10:00	10:05	10:13	10:19	10:22	10:27	13:11	13:14	13:15	13:17	13:20	13:23	13:24	13:26	13:29	13:31	13:37	13:47	13:48	13:53	14:04	14:08	14:28	14:32	14:35	14:38				
水深(m)		-1.3	-1.3	-1.4	-4.5	-4.7	-5.0	-5.0	-4.8	-4.5	-4.5	-4.3	-0.9	-0.7	-0.6	1.2	1.2	1.2	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.1	-0.3	0.1	-0.7	-0.2	-0.1	-0.7	-1.3	-1.9	-1.4	-1.3	-4.9	-9.0				
基準面からの潮位		1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4				
DL水深		0.3	0.3	0.2	-2.9	-3.1	-3.4	-3.4	-3.3	-3.0	-3.1	-2.9	0.5	0.7	0.7	1.5	1.5	1.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.0	0.4	-0.4	0.1	0.2	-0.4	-1.0	-1.6	-1.0	-0.9	-4.5	-8.6				
底質		砂>礫	砂>礫	砂>礫	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	砂>礫	砂>礫	礫>岩	礫>岩	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	砂>礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫>砂			
造礁サンゴ類	ハナヤサイサンゴ科	ハナヤサイサンゴ属																																					
	ミドリイシ科	コモンサンゴ属(枝状)																																					
		ミドリイシ属(枝状)																																					
		ミドリイシ属(散房花状)																																					
	ハマサンゴ科	ハマサンゴ属(塊状)																																					
		ハナガササンゴ属																																					
	ヤスリサンゴ科	アミメサンゴ属																																					
	ヒラフキサンゴ科	リュウモンサンゴ属																																					
	クサビライシ科	クサビライシ属																																					
	サザナミサンゴ科	イボサンゴ属																																					
	キクメイシ科	コカメ/コキクメイシ属																																					
		キクメイシモドキ																																					
		ルリサンゴ属																																					
	種数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	1	5	2	0	2	3	4		
	総被度(%)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R	R	0	R	R	R	0	R	R	R	

1m×20mあたり、被度は5%刻みで示し、1～5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-5 海域生物 測線調査(海藻草類)L-1(夏季)

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成16年9月16日

基点からの距離(~m)			~20	~40	~60	~80	~100	~120	~140	~160	~180	~200	~220	~240	~260	~280	~300	
時間			9:51	10:08	10:13	10:19	10:26	10:37	10:44	10:48	10:55	11:02	11:09	11:17	11:21	11:24	11:26	
水深(m)			-1.2	-2.1	-2.1	-2.1	-1.2	-1.4	-1.3	-1.6	-1.8	-1.5	-3.2	-8.8	-14.7	-15.2	-13.7	
基準面からの潮位			1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1	
D.L.水深			0.6	-0.4	-0.4	-0.5	0.4	0.1	0.2	-0.2	-0.5	-0.2	-2.0	-7.6	-13.5	-14.0	-12.6	
底質			岩・礫	礫	礫・岩	礫・岩	岩	岩	岩・礫	岩	岩・礫	岩	岩・礫	礫	砂	礫・砂	礫・砂	
緑藻綱	アオサ科	アオノリ属	5	5	5	5	+	+	+	+								
		アオサ属	R	R	R	R	R											
	ウキオリソウ科	タノモグサ			R							R						
	シオグサ科	シオグサ属	+															
	アオモグサ科	アオモグサ					R											
	バロニア科	キッコウグサ	R	R									R					
		タマバロニア	R															
		オオバロニア											R					
	イワズタ科	コツブセンナリズタ	R						R									
		スズカケズタ					R											
		センナリズタ	R					R										
	ハゴロモ科	マユハキモ属	R				R	R										
		ウチワサボテングサ	R					R				+	+					
		サボテングサ属	R		R	R	R	R	+	+	+	+	+	+	R	R	+	+
	ミル科	ミル属	+				R											
ハネモ科	カタハノハネモ	+				R												
	ハネモ属			R	R	R	+	+	+		R							
ダジクラズス科	フデノホ	R	R	R												R		
褐藻綱	アミジグサ科	アミジグサ属(D.friabilis)	R	R		+	+	5	5	+	5	5	5					
		ハイオオギ			+	+	+	R	+	+	+	+	+			R		
		ウミウテウ属	+															
ホンダワラ科	ラツバモク										R							
紅藻綱	カサマツ科	ハイコナハダ	+															
	ガラガラ科	ソデガラミ	R								R	+	R					
		ホソバガラガラ				R	R	+	R	+	+	R						
		ガラガラ										R						
	サンゴモ科	モサズキ属	+				+	+	+			5	5	5	+			
		モルツカイシモ													+	+		
		サンゴモ科(無節サンゴモ類)	10	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	20	+	10	10
	テングサ科	シマテングサ	+	R	+													
		ハイテングサ					R											
	イソモッカ科	イソダンツウ	+															
	イバラノリ科	コケイバラ	+	+	+	R	R			+	+	5	10	10				
		イバラノリ属	+															
	イワノカワ科	イワノカワ属	5	+	+	+	+	+	+	5	5	5	+	+		+	+	
	ナミノハナ科	ホソバナミノハナ		R	R	R	R	R	+	+	+	+	+					
	ワツナギソウ科	ワツナギソウ	+					R										
	マサゴシバリ科	カイメンソウ	R															
	イギス科	イギス科	5	+	+	+	+	5	5	5	5	5						
	フジマツモ科	トゲノリ	R															
フジマツモ科		R																
-	-	微小紅藻類	40	5	5	5	5	10	10	10	30	30	20	5				
藍藻綱	-	藍藻類	+	+		R	+	+					+					
種数			31	13	14	17	21	15	13	13	16	16	10	7	3	5	3	
総被度(%)			75	20	20	20	15	30	35	35	70	75	55	30	+	15	10	

1m×20mあたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-6 海域生物 測線調査(海藻草類)L-2

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成16年9月14日

基点からの距離(~m)		~20	~40	~60	~80	~100	~120	~140	~160	~180	~200	~220	~240	~260	~280	~300	
時間		14:38	14:48	14:54	15:02	15:08	15:17	15:24	15:31	15:43	15:49	15:54	15:59	16:04	16:07	16:15	
水深(m)		-1.4	-1.0	-1.5	-1.3	-1.4	-1.9	-2.0	-2.3	-2.5	-2.5	-2.8	-3.7	-4.8	-6.0	-7.0	
基準面からの潮位		0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.3	
D.L.水深		-0.8	-0.4	-0.9	-0.6	-0.7	-1.1	-1.2	-1.4	-1.6	-1.5	-1.8	-2.6	-3.7	-4.8	-5.8	
底質		礫>岩	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	礫>岩	礫>岩	岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	礫>砂	
緑藻綱	アオサ科	アオノリ属	+	10			+										
		アオサ属					R	+			R	R					
	ウキオリソウ科	ウキオリソウ								R							
	シオグサ科	シオグサ属	+		+						+	+	+	+	+	+	
	アオモグサ科	アオモグサ					R			R							
	パロニア科	キッコウグサ			R												
		タマパロニア									R						
	イワズタ科	スズカケスタ		R													
	ハゴロモ科	ウチワサボテングサ					R			R	R	R					
		サボテングサ属		+	R	+	+	+	+	+	+						
	ミル科	ミル属			R		R										
	ハネモ科	カタハノハネモ	R				R			R	R						
ハネモ属		R	R	R	+	+	+	+	+	+	R	R					
カサノリ科	ヒナカサノリ	R															
褐藻綱	クロガシラ科	クロガシラ属						+		R							
	アミジグサ科	アミジグサ属(D.friabilis)					R	+	+	+	+						
ハイオオギ				+		R	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
紅藻綱	ガラガラ科	ホソバガラガラ					R										
	サンゴモ科	モサズキ属					R				R						
		サンゴモ科(無節サンゴモ類)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	10
	テングサ科	シマテングサ	+	+		+			+		+	+	+	+	R	+	
	ムカデノリ科	フイリグサ							R								
		イソノハナ				R											
	イバラノリ科	コケイバラ	R	R	R		R	R	+	R	R						
	イワノカワ科	イワノカワ属	+	+	+	+	+	+	+	+			+	+	+	+	
	ナミノハナ科	ホソバナミノハナ	R	R	R	+	+	+	R	R	R	R	5				
	ワツナギソウ科	ワツナギソウ属					R				R						
	イギス科	イギス科		R	+	+	+	5	5	5	5	+					
	-	微小紅藻類	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	+	+	+	+	5
藍藻綱	-	藍藻類					+			R	R						
種数		11	12	12	9	18	14	12	12	21	12	8	6	6	6	6	
総被度(%)		20	30	20	20	20	30	30	25	25	20	15	10	10	10	20	

1m×20mあたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料表 3-7 海域生物 測線調査(海藻草類)L-3

調査方法:潜水士による目視観察  
調査期日:平成16年9月15日

		基点からの距離(～m)	～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300	～320	～340	～360	～380	～400	～420	～440	～460	～480	～500	～520	～540	～560	～580	～600	～620	～640	～660	～680		
		時間	9:41	9:48	9:50	9:51	9:52	9:53	9:54	9:55	10:00	10:05	10:13	10:19	10:22	10:27	13:11	13:14	13:15	13:17	13:20	13:23	13:24	13:26	13:29	13:31	13:37	13:48	13:53	14:04	14:08	14:28	14:32	14:35	14:38			
		水深(m)	-1.3	-1.3	-1.4	-4.5	-4.7	-5.0	-5.0	-4.8	-4.5	-4.5	-4.3	-0.9	-0.7	-0.6	1.2	1.2	1.2	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.1	-0.3	0.1	-0.7	-0.2	-0.1	-0.7	-1.3	-1.9	-1.4	-1.3	-4.9	-9.0		
		基準面からの潮位	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4			
		D.L.水深	0.3	0.3	0.2	-2.9	-3.1	-3.4	-3.4	-3.3	-3.0	-3.1	-2.9	0.5	0.7	0.7	1.5	1.5	1.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.0	0.4	-0.4	0.1	0.2	-0.4	-1.0	-1.6	-1.0	-0.9	-4.5	-8.6		
		底質	砂>礫	砂>礫	砂>礫	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	砂>礫	砂>礫	礫>岩	礫>岩	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩	岩>礫	岩>礫	礫>砂	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫>砂	
緑藻綱	アオサ科	アオリ属													R													+	5	10	10	+	+	+	+	5		
		アミアオサ																								R											R	
		アオサ属	R												+	+	+	+	+	+	5	5	+	5	5	+	+	+	+	+					+			
	ウキオリソウ科	タノモグサ																																				
		ミドリゲ属	+	R																																		
	バロニア科	タバロニア																																				
		コツブセンナリズタ																																				
	イワズタ科	センナリズタ																									R											
		ヨレズタ																							R													
	ハゴロモ科	マユハキモ属																																				R
	ミル科	ミル属																																				
	ハネモ科	ハネモ属																									R	R	+									
	褐藻綱	アマジグサ科	アマジグサ属(D. friabilis)																						R													
ハイオオギ			+											R																								
ウスバウミウテワ																									R	R	R	R										
ウミウチワ属																													+	+	+						R	
ホンダワラ科	ラツバモク属																																					
紅藻綱	サンゴモ科	モサズキ属																																				
		サンゴモ科(無胎サンゴモ類)	+	+	+									+	+	5	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5	5	5	5	5	5	+	
	テングサ科	シマテングサ	R	R													+																					
		ハイテングサ																																				
	イソモッカ科	イソダンツウ																																				
	イバラノリ科	コケイバラ																								R	+	+	+			R	R	R	R	R	+	
		イバラノリ																			R	+	5	5	5	5	5	5	+	+	5	+					R	
	イワノカワ科	イワノカワ属	+	+	+								R	+	5	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ナミノハナ科	ホソバナミノハナ																																				
	オゴノリ科	フシクレノリ																			R	R	R	+	+	+	+											
	マサゴシバ科	カイメンソウ																							R													
	イギス科	ランゲリア																																				
		イギス科	+	+	+											+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
フジマツモ科	トゲノリ																																					
—	微小紅藻類	+	+	+												+	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5				
種数			9	6	4	0	0	0	0	0	0	0	3	5	7	5	6	7	10	9	9	10	11	13	13	13	12	10	12	22	13	9	8	4	4	2		
総被度(%)			5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	+	5	15	10	10	10	15	15	25	25	20	25	25	25	25	20	25	20	15	15	10	10	5	+		

1m×20mあたり、被度は5%刻みで示し、1～5%未満は+、1%未満はRで示す。



資料 表 3-8 海域生物 測線調査(大型底生動物)L-1

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成16年9月16日

基点からの距離(～m)		～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300
時間		9:51	10:08	10:13	10:19	10:26	10:37	10:44	10:48	10:55	11:02	11:09	11:17	11:21	11:24	11:26
水深(m)		-1.2	-2.1	-2.1	-2.1	-1.2	-1.4	-1.3	-1.6	-1.8	-1.5	-3.2	-8.8	-14.7	-15.2	-13.7
基準面からの潮位		1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1
D.L.水深		0.6	-0.4	-0.4	-0.5	0.4	0.1	0.2	-0.2	-0.5	-0.2	-2.0	-7.8	-13.5	-14.0	-12.6
底質		岩・礫	礫	礫・岩	礫・岩	岩	岩	岩・礫	岩	岩・礫	岩	岩・礫	礫	砂	礫・砂	礫・砂
刺胞動物門	花虫綱	イワスナギンチャク属*				R					R					
		マメスナギンチャク属*	R			R	R				R	R				
軟体動物門	腹足綱	ニシキウス						1			1		1			
		ベニシリタカ		1					1							
		チョウセンサザエ									1					
		クモガイ									1			1		
	二枚貝綱	ヒレジャコ												1		
刺胞動物門	ウミユリ綱	ウミシダ目										1	6	4		2
	ヒトデ綱	イボヒトデ					1	1								
		アオヒトデ					1	1	6			1		2		
		ルソンヒトデ									1		1			
		オニヒトデ								1			1			
	クモヒトデ綱	フサクモヒトデ科												2		
	ウニ綱	ラッパウニ		1	1											
		シラヒゲウニ	1	1		2			1							
		ナガウニ属	11	46	780	250	60	330	220	425	135	255	610	130		
	ナマコ綱	クリイロナマコ						1		1		2				
		トゲクリイロナマコ								1						
		ジャノメナマコ												1		
		クロナマコ			2	2	3	2	4	2	4	6				
		アカミシキリ			1											
		ニセクロナマコ	2	6					1							
		シカクナマコ	26	37	25	26	36	22	10	29	24	5		1		
種数		5	6	4	5	5	6	7	7	6	8	6	6	6	0	1
個体数(計数困難な種は除く)		40	92	808	281	99	356	238	465	166	269	615	140	11	0	2

\*は個体数計数が困難なため、被度で示す(5%刻み、5%未満は+、1%未満はR)。

資料 表 3-9 海域生物 測線調査(大型底生動物)L-2

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成16年9月14日

基点からの距離(～m)		～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300
時間		14:38	14:48	14:54	15:02	15:08	15:17	15:24	15:31	15:43	15:49	15:54	15:59	16:04	16:07	16:15
水深(m)		-1.4	-1.0	-1.5	-1.3	-1.4	-1.9	-2.0	-2.3	-2.5	-2.5	-2.8	-3.7	-4.8	-6.0	-7.0
基準面からの潮位		0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.3
D.L.水深		-0.8	-0.4	-0.9	-0.6	-0.7	-1.1	-1.2	-1.4	-1.6	-1.5	-1.8	-2.8	-3.7	-4.8	-5.8
底質		礫>岩	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	礫>岩	礫>岩	岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	砂>岩	礫>砂
刺胞動物門	花虫綱	タマイワスナギンチャク属*							R	R	R	R				
		イワスナギンチャク属*				R									R	
軟体動物門	腹足綱	マガキガイ		2												
		クモガイ													1	
棘皮動物門	ウミユリ綱	ウミシダ目						1			2	1	3			
	ヒトデ綱	イボヒトデ				1										
		アオヒトデ		1	1	4	7	8	2	3	2	1	4	2		
	ウニ綱	クロウニ			1											
		ラッパウニ	1	1										1		
		シラヒゲウニ	25	80	80	520	100	60	15	20						
		ナガウニ属	35	200	45	200	10	220	240	240	170	580	30	20	35	10
	ナマコ綱	トゲクリイロナマコ			1			2						1		
		ジャノメナマコ														3
		クロナマコ	1	3		4		1		3	1	1	2	1	1	
		アカミシキリ										1	3	1		
		ニセクロナマコ	6	5	1											
		シカクナマコ	36	70	100	300	40	100	35	25	40	50	20	10		1
種数		6	7	8	5	6	6	5	5	5	6	7	8	3	5	3
個体数(計数困難な種は除く)		104	360	231	1028	158	391	293	288	215	634	57	42	37	13	26

\*は個体数計数が困難なため、被度で示す(5%刻み、5%未満は+、1%未満はR)。

資料 表 3-10 海域生物 測線調査(大型底生動物)L-3

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成16年9月15日

基点からの距離(～m)		～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300	～320	～340	～360	～380	～400	～420	～440	～460	～480	～500	～520	～540	～560	～580	～600	～620	～640	～660	～680				
時間		9:41	9:46	9:50	9:51	9:52	9:53	9:54	9:55	10:00	10:05	10:13	10:19	10:22	10:27	13:11	13:14	13:15	13:17	13:20	13:23	13:24	13:26	13:29	13:31	13:37	13:47	13:48	13:53	14:04	14:08	14:28	14:32	14:35	14:38				
水深(m)		-1.3	-1.3	-1.4	-4.5	-4.7	-6.0	-5.0	-4.8	-4.5	-4.5	-4.3	-0.9	-0.7	-0.6	1.2	1.2	1.2	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.1	-0.3	0.1	-0.7	-0.2	-0.1	-0.7	-1.3	-1.9	-1.4	-1.3	-4.9	-9.0				
基準面からの潮位		1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4					
DL水深		0.3	0.3	0.2	-2.9	-3.1	-3.4	-3.4	-3.3	-3.0	-3.1	-2.9	0.5	0.7	0.7	1.5	1.5	1.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.0	0.4	-0.4	0.1	0.2	-0.4	-1.0	-1.6	-1.0	-0.9	-4.5	-8.6				
底質		砂>礫	砂>礫	砂>礫	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	砂>礫	砂>礫	礫>岩	礫>岩	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩>礫	岩	岩	岩>礫	岩	岩>礫	岩>礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫>砂		
刺胞動物門	花虫綱	マメスナギンチャク属*																																					
軟体動物門	腹足綱	ニシキウズ																																					
		ベニシリタカ																																					
		カンギク																																					
	二枚貝綱	クロチョウガイ																																					
棘皮動物門	ヒトデ綱	アオヒトデ																																					
	ウニ綱	クロウニ																																					
		シラヒゲウニ																																					
		ナガウニ属																																					
	ナマコ綱	クロナマコ																																					
		アカミシキリ																																					
		ニセクロナマコ																																					
シカクナマコ																																							
種数		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	3	1	2	2	3	2	3	5	4	5	4	3	3	3	5	4	3	4	3	4	3	1			
個体数(計数困難な種は除く)		270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	216	199	105	103	51	8	5	10	48	24	20	42	6	15	6	25	31	29	15	29	33	3				

\*は個体数計数が困難なため、被度で示す(5%刻み、5%未満は+、1%未満はR)。

資料 表 3-11 海域生物 定点調査(サンゴ類)

調査方法: 方形枠法(2×2m)

調査地点		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8	
調査年月日		9/17	9/17	9/17	9/17	9/15	9/14	9/17	9/15	
時間		14:10	13:45	10:05	15:15	11:05	16:50	11:00	15:20	
実水深(m)		-1.5	-12.0	-2.0	-10.9	-1.5	-3.1	-2.0	-1.1	
基準面からの潮位		0.5	0.6	1.9	0.5	1.0	1.5	1.6	0.6	
D.L.水深		-1.0	-11.4	-0.1	-10.4	-0.5	-1.6	-0.4	-0.5	
底質		岩盤	礫	岩盤	泥	岩盤	岩盤	珊瑚ブロック	岩盤	
造礁サンゴ類	ムカシサンゴ科	ムカシサンゴ属	R	R				R		
	ハナヤサイサンゴ科	ハナヤサイサンゴ					R	R		
		チリメンハナヤサイサンゴ			R			R		
	ミドリイシ科	アバタコモンサンゴ						R		
		トゲコモンサンゴ							+	
		トゲエダコモンサンゴ			R		R			
		ツツユビミドリイシ							R	
		オヤユビミドリイシ							5	
		コユビミドリイシ			R		R	R	10	
		スギノキミドリイシ							R	
		コエダミドリイシ								R
		ハイマツミドリイシ							R	
		ウスエダミドリイシ							R	
		ヤングミドリイシ							+	
		クシハダミドリイシ			+		R		+	
		ハリエダミドリイシ							R	
		ムギノホミドリイシ						R		
	ハナガサミドリイシ			+				5		
	アナサンゴ属		R							
	ハマサンゴ科	ユビエダハマサンゴ	10	R						
		バラオハマサンゴ		R						
		ハマサンゴ属(塊状)		R	R		+	+	R	
		エダハナガササンゴ		R						
	ヤスリサンゴ科	ヤッコアミメサンゴ			R		R	R		
		アミメサンゴ		R						
	ヒラフキサンゴ科	シロキクメイシ							R	
		リュウモンサンゴ		R						
	クサビライシ科	マンジュウイシ属の一種		R						
		シタザラクサビライシ	R					R		
		ノギリクサビライシ		R						
		マルクサビライシ		10						
		ヒラタクサビライシ		+						
		トゲクサビライシ		+						
		キュウリイシ		+						
		ミナミカワラサンゴ		R				R		
	ビワガライシ科	アザミサンゴ		R				R		
	ウミバラ科	スジウミバラ属		R						
	サザナミサンゴ科	トゲイボサンゴ	R					R		
		リュウキュウイボサンゴ					R			
		サザナミサンゴ						R		
	ククメイシ科	ウスチャククメイシ	R					R		
		アノバククメイシ		R						
		ククメイシ属		R						
		マルカメノコククメイシ	R					R		
		コモンククメイシ			R		R	R	+	
パカメノコククメイシ				R		R	R			
コカメノコククメイシ		R	R				R	R		
リュウキュウノウサンゴ								R		
ヒメノウサンゴ							R			
ヤエヤマノウサンゴ						+				
ナガレサンゴ							R			
マルククメイシ								R		
タカククメイシ							R			
トゲルリサンゴ			R			+				
コトゲククメイシ			R				R			
トゲククメイシ							R			
オオリュウキュウキッカサンゴ		R					R			
アナサンゴモドキ科	カンボクアナサンゴモドキ	R								
	アナサンゴモドキ属(枝状)		R							
造礁サンゴ類の種数		9	23	9	0	10	23	19	1	
造礁サンゴ類の総被度(%)		10	20	5	0	5	+	25	R	
ソフトコーラル類	ウミトサカ科	ウミキノコ属	5	5	+		R			
		ウネタケ属					+	15		
		カタトサカ属		5				R		
ソフトコーラル類の総被度(%)		5	10	+	0	+	15	0	0	

2m×2m方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-12 海域生物 定点調査 (海藻草類)

調査方法: 方形枠法 (2×2m)

調査地点		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8	
調査年月日		9/17	9/17	9/17	9/17	9/15	9/14	9/17	9/15	
時間		14:10	13:45	10:05	15:15	11:05	16:50	11:00	15:20	
実水深(m)		-1.5	-12.0	-2.0	-10.9	-1.5	-3.1	-2.0	-1.1	
基準面からの潮位		0.5	0.6	1.9	0.5	1.0	1.5	1.6	0.6	
D.L.水深		-1.0	-11.4	-0.1	-10.4	-0.5	-1.6	-0.4	-0.5	
底質		岩盤	礫	岩盤	泥	岩盤	岩盤	消波ブロック	岩盤	
緑藻綱	アオサ科	アオサ属	R		R		R	R	+	R
	ウキオリソウ科	ウキオリソウ	R		R			R		R
		タノモグサ	+							
	シオグサ科	シオグサ属			R					
	マガタマモ科	ミドリゲ属								5
	パロニア科	キッコウグサ	R		R		R			
		タマパロニア							R	R
	イワスタ科	コツブセンナリズタ	R		R			R	R	
		スズカケズタ	R		R					
		センナリズタ								+
	ハゴロモ科	サボテングサ属	+		+		+	+	R	
	ミル科	ミル属					+			+
	ハネモ科	カタハノハネモ					R			+
		ハネモ属	R		+		+	+		
カサノリ科	ヒナカサノリ	R				R	R			
褐藻綱	アミジグサ科	アミジグサ属( <i>D. friabilis</i> )	10		+		+	+	5	
		ハイオオギ	+	5	+		R	5		+
	ホンダワラ科	ラツパモク	R							
		ラツパモク属								R
紅藻綱	ガラガラ科	ソデガラミ	R						R	
		ホソバガラガラ	+		R					
	サンゴモ科	モサズキ属	25		10		+	+	5	5
		モルツカイシモ	+	+						
		サンゴモ科(無節サンゴモ類)	10	20	20		40	30	10	5
	テングサ科	シマテングサ	+				+	+		+
		ハイテングサ			R		R	R		+
	ムカデハリ科	イソノハナ							+	
	イバラノリ科	コケイバラ	5		+		R	R	5	R
	イワノカワ科	イワノカワ属	5	5	+		+	+	+	+
	ナミノハナ科	ホソバナミノハナ	R		+		R	R	+	
	ワツナギソウ科	ワツナギソウ	R		R		R	R	R	R
	マサゴシバリ科	カイメンソウ								+
	イギス科	イギス科					+	+	5	30
フジマツモ科	トゲノリ									R
	フジマツモ科			R						
	-	微小紅藻類	10		50		20	10	30	30
藍藻綱	-	藍藻類			+		+	+	+	
		種数	23	4	21	0	20	19	17	21
		総被度(%)	70	30	85	0	70	55	65	95

2m×2m方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-13 海域生物 定点調査(大型底生動物)

調査方法: 方形枠法 (2×2m)

調査地点		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8	
調査年月日		9/17	9/17	9/17	9/17	9/15	9/14	9/17	9/15	
時間		14:10	13:45	10:05	15:15	11:05	16:50	11:00	15:20	
実水深(m)		-1.5	-12.0	-2.0	-10.9	-1.5	-3.1	-2.0	-1.1	
基準面からの潮位		0.5	0.6	1.9	0.5	1.0	1.5	1.6	0.6	
D.L.水深		-1.0	-11.4	-0.1	-10.4	-0.5	-1.6	-0.4	-0.5	
底質		岩盤	礫	岩盤	泥	岩盤	岩盤	頂設ブロック	岩盤	
海綿動物門	-	海綿動物門*	R	R	+		R	R	+	
刺胞動物門	花虫綱	イワスナギンチャク属*			R		R			
		マメスナギンチャク属*	R				+		R	
		イソギンチャク目*								5%
軟体動物門	腹足綱	ニシキウズ						1		
		ギンタカハマ							1	
		ソメワケタカベ		1						
		チョウセンサザエ					1			
		フタモチヘビガイ					7			
		リュウキウヘビガイ					1			2
		ハナマルユキ					1			
		キイロダカラ								3
		ハナピラダカラ					6			1
		ガンゼキボラ								1
		コマドボラ					1			
		キナフレイシダマシ								1
		ヒメシロレイシダマシ								36
		シロレイシダマシ	2							42
		クテムラサキレイシダマシ			2					
		シラクモガイ	1							
		テツレイシ						1		
		フトコロガイ						8		3
		ホラダマシ	1							1
		ツノタモドキ			1					
	ミダレシマヤタテ								1	
	フトコロヤタテ						2			
	キヌカツギ			1			2			
	二枚貝綱	アコヤガイ					1			
		マクガイ			2					
		ニフトリガキ							1	36
	環形動物門	多毛綱	ケヤリムシ科							21
		カンザシゴカイ科	2							
節足動物門	軟甲綱	ヤドカリ科				2			4	
棘皮動物門	ウミユリ綱	ウミシダ目	1	1			3	1		
		ヒトデ綱	イボヒトデ				1			
			ルソンヒトデ	1	1					
	クモヒトデ綱	オニヒトデ		1						
		フサクモヒトデ科	2		1				2	
	ウニ綱	タワシウニ	1		1		4	2		
		ナガウニ属	42		42		1	45	21	5
ナマコ綱	クリイロナマコ			1						
脊索動物門	ホヤ綱	チャツボボヤ*					R			
		単体ホヤ	2		1		5	6	3	
		群体ホヤ*			R				R	
種数						R			R	
個体数(計数困難な種は除く)		12	5	12	0	18	8	12	14	
		55	4	52	0	38	57	115	78	

\*は個体数計数が困難なため、被度で示す(5%刻み、5%未満は+、1%未満はR)。

資料 表 3-14 海域生物 潮間帯生物(サンゴ類)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成16年9月16日

		L-1								
基点からの距離(m)		7	8	8.5	10	30	76	127	165	202
時間		13:30	13:35	13:40	13:45	13:50	14:00	14:10	14:20	14:40
水深(m)		干出	干出	干出	干出	0.5	干出	0.7	干出	干出
底質		清波ブロック	清波ブロック	清波ブロック	敷石	砂	岩レキ	砂	岩	岩
造礁サンゴ類	ミドリイシ科	トゲエダコモンサンゴ						+		
		コモンサンゴ属(枝状)					+	R		
	ハマサンゴ科	ハマサンゴ属(塊状)					R	R	R	
		キクメイシ科	パリカメノコキクメイシ				R			
種数		0	0	0	0	3	2	2	0	0
総被度(%)		0	0	0	0	+	R	+	0	0

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

Z

資料 表 3-15 海域生物 潮間帯生物(海藻草類)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成16年9月16日

		L-1								
基点からの距離(m)		7	8	8.5	10	30	76	127	165	202
時間		13:30	13:35	13:40	13:45	13:50	14:00	14:10	14:20	14:40
水深(m)		干出	干出	干出	干出	0.5	干出	0.7	干出	干出
底質		清波ブロック	清波ブロック	清波ブロック	敷石	砂	岩レキ	砂	岩	岩
緑藻綱	アオサ科	アオサ属				R		R	+	5
	シオグサ科	シオグサ属				5				
	マガタマモ科	ミドリゲ属								+
	パロニア科	キッコウグサ						R		
	イワズタ科	コツブセンナリズタ							R	
褐藻綱	アマジグサ科	サボテングサ属							R	
		アマジグサ属(D.friabilis)							+	
紅藻綱	カサマツ科	ハイコナハダ								5
		サンゴモ科	モサズキ属				+	+		
		サンゴモ科(無節サンゴモ類)					+	+	+	+
	テングサ科	シマテングサ					+		+	+
		ハイテングサ						5		
	イソモッカ科	イソダンツウ					+			10
	イバラノリ科	コケイバラ							+	R
		イバラノリ属								30
	イワノカワ科	イワノカワ属					R	R		+
	オゴノリ科	フシクレノリ						R		+
	ワツナギソウ科	ワツナギソウ					R			
	マサゴシバリ科	カイメンソウ					+	R	+	
	イギス科	イギス科								+
フジマツモ科	トゲノリ						R		+	
-	微小紅藻類				20		10	10	20	30
種数		0	0	0	4	7	9	9	9	6
総被度(%)		0	0	0	25	10	15	20	60	50

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-16 海域生物 潮間帯生物(主な大型底生動物)

調査方法: 方形枠法 (50×50cm)

調査期日: 平成16年9月16日

L-1

		基点からの距離(m)									
		7	8	8.5	10	30	76	127	165	202	
		時間	13:30	13:35	13:40	13:45	13:50	14:00	14:10	14:20	14:40
		水深(m)	干出	干出	干出	干出	0.5	干出	0.7	干出	干出
		底質	清波ブロック	清波ブロック	清波ブロック	敷石	砂	岩レキ	砂	岩	岩
刺胞動物門	花虫綱	マメスナギンチャク属*						R			
軟体動物門	腹足綱	ヨメガカサ			2						
		アマオブネ			8						
		イボタマキビ	100								
		コウダカタマキビ	15								
		コビトウラウス		4							
		クワノミカニモリ									1
		ハナピラダカラ									
		コゲレイシダマシ						2			1
		レイシダマシ			7	2		1			
		ツノテツレイシ								1	
		フトコロガイ							2		
		ノシガイ				2					
		ミダレシマヤタテ						2			
		マダライモ									1
	イソアワモチ									1	
	コウダカカラマツ		6								
	二枚貝綱	カリガネエガイ									1
アコヤガイ							1				
マクガイ							4				
ヘリトリアオリガイ				15							
オハグロガキ			1								
節足動物門	顎脚綱	イワフジツボ			4						
		ミナミクロフジツボ	1		12						
	軟甲綱	口脚目								1	
		リュウキュウフナムシ	1								
		ベニツケガニ属				1		2			
		テナガカクレエビ						5		1	
		テッポウエビ						1			
		オオギガニ科						1		1	2
イワガニ科							1				
ヤドカリ科							6				
棘皮動物門	ウニ綱	ナガウニ属								1	
	ナマコ綱	ニセクロナマコ					1				
		シカクナマコ						1		1	
脊索動物門	ホヤ綱	郡体ホヤ*						R			
		種数	4	3	6	3	1	13	2	5	7
		個体数(計数困難な種は除く)	117	11	48	5	1	27	2	5	8

\*は個体数計数が困難なため、被度で示す(5%刻み、5%未満は+、1%未満はR)。

資料 表 3-17 海域生物 測線調査(海藻草類)L-1(冬季)

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成17年1月28日

		基点からの距離(～m)																
		～20	～40	～60	～80	～100	～120	～140	～160	～180	～200	～220	～240	～260	～280	～300		
		時間	12:18	12:18	12:14	12:11	12:08	12:04	12:02	12:00	11:48	11:45	11:43	11:40	11:37	11:41	11:36	
		水深(m)	0.8	1.2	1.4	1.4	1.5	1.8	2.2	2.0	9.0	20.0	25.5	26.3	24.6	18.9	22.0	
		底質	岩・礫	岩・礫	礫・岩	礫・岩	岩	岩	岩・礫	岩	岩・礫	岩	泥・礫	泥	礫	礫・砂	礫・砂	
緑藻綱	アオサ科	アオノリ属	5	5	+	5	+	+										
		アオサ属	R	R	R	+	+	R	R	R								
	ウキオリソウ科	タノモグサ	+		R				R				R					
	シオグサ科	シオグサ属	+															
	アオモグサ科	アオモグサ						R										
	パロニア科	キッコウグサ	R	R				R	R			R		R				
		タマパロニア	R				R					R	R					
		オオパロニア										R	R	R				
	イワズタ科	コツブセンナリズタ	R				R			R								
		スズカケズタ										R	R					
		センナリズタ	R	R			R	R				+						
		ヨレズタ			R		R											
	ハゴロモ科	マユハキモ属			R		R	R										
		ウチワサボテングサ	R				R	R	R									
		サボテングサ属	R	R	R	R	R	R	+	+	+	+	+	+		R	+	+
ハウチワ属															R	+	+	
ミル科	ミル属	+	R	R		R				R								
ハネモ科	ハネモ属			R	R	R			+	+		R						
ダシクラズ科	フデノホ	R	R	R							R					R	R	
カサノリ科	ヒナカサノリ											R						
褐藻綱	クロガシラ科	クロガシラ属									+							
	アミジグサ科	アミジグサ属(D.friabilis)	R	R		+	+	5	5	+	5	5						
		エツキシマオオギ														R	+	+
		ハイオオギ			+	+	+	R	+	+	+	+	+					
ウミウチワ属	+																	
ホンダワラ科	ラッパモク										R	R						
紅藻綱	ガラガラ科	ソデガラミ	R						R			+	R					
		ホソバガラガラ					R	R	+	+	+		R					
		フサノリ														R	+	+
		ガラガラ			R				R	R	R							
	サンゴモ科	モサズキ属	+				+	+	+	+	+	5	5	5				
		モルツカイシモ											R			R	+	+
		サンゴモ科(無節サンゴモ類)	10	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10			+	10	10
	テングサ科	シマテングサ	+	R	+													
		ハイテングサ						R										
	カギケノリ科	カギケノリ		R	R	+	+	+	R									
	ムカデノリ科	フイリグサ											R					
	イバラノリ科	コケイバラ	+	+	+	R	R	R	+	+	5	10	10					
	イワノカワ科	イワノカワ属	5	+	+	+	+	+	+	+	5	5	5	+			+	+
	ナミノハナ科	ホソバナミノハナ		R	R	+	+	+	+	+	+	+	+					
	マサゴシバリ科	ハナノエダ														R	+	+
イギス科	イギス科	5	+	+	+	+	5	5	5	5	5							
フジマツモ科	トゲノリ	R																
	フジマツモ科	R																
-	微小紅藻類	40	5	5	5	5	10	10	10	10	30	30	20					
藍藻綱	-	藍藻類	+	+		R	+	+	+	+	+	R	+					
種数		25	20	16	22	23	21	16	23	21	16	9	0	7	9	9		
総被度(%)		75	20	15	25	20	35	35	35	65	75	45	0	+	15	15		

1m×20mあたり、被度は5%刻みで示し、1～5%未満は+、1%未満はRで示す。



資料 表 3-18 海域生物 藻場分布 測線(海藻草類)L-1(冬季方形枠間)

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成17年1月27日

基点からの距離(~m)		15~30	30~45	45~76	76~100	100~127	127~165	165~202	202~230	230~280
底質		礫	砂・礫	礫	岩盤	礫	岩盤	岩盤	岩盤・礫	礫
緑藻綱	アオリ属	+	+	+	5			+	+	+
	アミアオサ				R	R	+	10		
	アオサ属	+	+	15	20	+	10	30	30	
	シオグサ属				R					
	アオモグサ	R	R						R	
	マガタマモ						R			
	ミドリゲ属			5	+				+	
	キッコウグサ						+		+	
	タマバロニア									R
	コツブセンナリズタ					R	+	R		R
	センナリズタ	R	R							
	ヨレズタ									R
	ウチワサボテングサ					R				
	サボテングサ属					R				R
ミル属	+	+		R		+		R		
ハネモ属	R	R		R				R	R	
褐藻綱	アミシグサ属( <i>D. friabilis</i> )						R	R	R	
	ハイオオギ	+	+							
紅藻綱	ソデガラミ									R
	ホソバガラガラ					R				R
	ガラガラ	R				R				
	モサズキ属	5	+	10	10		+	+	+	
	サンゴモ科(無節サンゴモ類)	+	+	+		+	+		5	5
	シマテングサ		R	+			+	5	+	
	イソダンツウ			15	10		+	+		
	イソノハナ	R	R							
	コケイバラ	+	+	+		+	+	+	+	+
	イワノカワ属	5	5	+	+		+		+	
	ホソバナミノハナ					R	+			R
	フシクレノリ			5	5		+	R	R	
	カイメンソウ	+	+		R	+	+			R
	イギス科			15	10		+	10	+	
トゲノリ			+	+		+	+	R	R	
藍藻綱	藍藻類									+
珪藻綱	附着珪藻類(羽状目)									+
種数		14	14	12	14	11	18	12	16	15
総被度(%)		20	15	70	65	5	25	60	45	10

1m×観察範囲あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-19 海域生物 藻場分布 測線(海藻草類)L-2(冬季方形枠間)

調査方法: 潜水士による目視観察

調査期日: 平成17年1月28日

基点からの距離(~m)		10~60	60~100	100~120	120~190
底質		礫・砂	砂・礫	礫	岩盤
緑藻綱	アオノリ属	+	R	+	+
	アオサ属	R		R	R
	タノモグサ	R	R		R
	マユハキモ属	R			
	キッコウグサ				R
	タマバロニア	R			R
	スズカケズタ				R
	センナリズタ	R	R	R	R
	ヨレズタ		R	R	R
	ウチワサボテングサ	R		R	R
	サボテングサ属		R	R	R
	ハネモ属			R	
褐藻綱	クロガシラ属				+
	アミジグサ属 ( <i>D. friabilis</i> )		R	R	
	ハイオオギ		+	R	
紅藻綱	ソデガラミ		R		
	ガラガラ		R	R	
	モサズキ属			R	
	サンゴモ科(無節サンゴモ類)	10	+		R
	シマテングサ	+	R	+	R
	コケイバラ	R			R
	イワノカワ属	+	+	+	R
	ホソバナミノハナ		R	R	R
	カイメンソウ				R
	イギス科			+	R
	微細紅藻類	20	5	25	+
藍藻綱	藍藻類				R
種数		12	14	16	20
総被度(%)		35	10	30	10

1m×観察範囲あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-20 海域生物 藻場分布 測線(海藻草類)L-3(冬季方形枠間)

調査方法:潜水士による目視観察

調査期日:平成17年1月27日

基点からの距離(~m)		5~10	10~52	52~80	80~100	100~115	115~150	150~180	180~250
底質		礫・砂	礫・砂	礫	礫・岩盤	礫・岩盤	岩盤・砂	岩盤	岩盤
緑藻綱	アオノリ属	20	10	5	+	5	10	5	+
	アミアオサ			R					+
	アオサ属	5	+	+	10	20	25	20	20
	アオモグサ			+	R		R		
	マガタマモ								R
	ミドリゲ属			+		+		+	
	キッコウグサ			R	R	+	+	+	+
	コツブセンナリスト							R	R
	センナリスト			R	R			R	R
	ヨレスタ							R	R
	ウチワサボテングサ				R			R	R
	サボテングサ属								+
	ミル属			+	+	+			R
	ハネモ属				R				R
ミズタマ				R			R		
褐藻綱	ハイオオギ			+					
	ウスバウミウチワ			5	+	+		R	R
	フクロノリ			R	R	+			
	ホンダワラ属			R				R	
	ラツパモク				R				R
紅藻綱	ガラガラ				R			R	R
	モサズキ属			+	+	+	5	+	+
	サンゴモ科(無節サンゴモ類)	+	+	5	+	5	5	+	5
	イソダンツウ		+	10	10	10	15	10	
	イソノハナ				R				
	コケイバラ				R	R		+	20
	イワノカワ属			+	+	+	+	+	+
	ホソバナミノハナ								R
	カタメンキリンサイ			+	R				
	フシクレノリ			+	+	+	+	+	
	オゴノリ属				R				
	カイメンソウ				R				R
	イギス科	5	10	+	+	+	10	20	+
	トゲノリ			+	5	+		+	+
	ソゾ属			+	5	+			
種数	4	5	21	26	16	11	19	23	
総被度(%)	30	25	35	40	50	75	65	55	

1m×観察範囲あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-21 海域生物 藻場分布 枠内(海藻草類)L-1(冬季)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成17年1月27日

基点からの距離(~m)		10	15	30	45	76	100	127	165	202	230
時間		14:00	14:05	14:10	14:20	14:30	14:42	14:49	14:56	15:15	15:25
実水深		0.3	1.5	1.5	1.2	0.2	1.0	0.8	0.3	0.3	1.3
底質		数石	礫	岩盤	岩盤	岩盤	礫	岩盤	岩盤	岩盤	礫
緑藻綱	アオリ属	5	+	+		10			+	+	
	アミアオサ							+	20		
	アオサ属	25	+	R	+	30	+	+	5	30	
	シオグサ属	10				R					
	アオモグサ									R	
	マガタマモ									R	
	ミドリゲ属									5	
	コツブセンナリスタ							R			
	ミル属						R	5			
褐藻綱	アミジグサ属( <i>D. friabilis</i> )								R		
紅藻綱	モサズキ属	20				20			+	+	
	サンゴモ科(無節サンゴモ類)		+	+	+	+	+	+		5	5
	シマテングサ			R	+			+	5	5	
	ハイテングサ	+									
	イソダンツウ	20				20		R	+	20	
	コケイバラ		10		5			5	+		+
	イワノカワ属	+	5	R	5	+	+	+		+	
	ホソバナミノハナ							R			
	フシクレノリ					5				R	
	カイメンソウ		+		5			+			
	イギス科				+	10	+	+	10	+	
	トゲノリ							+	+		
	微小紅藻類	+		+	+	+	+	+	5	5	+
珪藻綱	付着珪藻類(羽状目)		+								5
種数		8	7	6	8	10	6	14	11	13	4
総被度(%)		80	20	5	20	95	5	20	50	75	10

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-22 海域生物 藻場分布 枠内(海藻草類)L-2(冬季)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成17年1月28日

基点からの距離(~m)		5	10	60	100	120	190
時間		10:25	10:27	10:34	10:40	10:44	10:50
実水深		1.0	3.7	3.0	2.3	2.7	1.9
底質		消波ブロック	礫>砂	礫	岩盤>礫	砂>礫	礫>岩盤
緑藻綱	アオノリ属		+		+	+	
	アオサ属		R		R		R
	タノモグサ						R
	キッコウグサ						R
	スズカケズタ						R
	センナリズタ						10
	ハネモ属				R		
褐藻綱	クロガシラ属						10
	ハイオオギ	25			R		
紅藻綱	モサズキ属				+		
	サンゴモ科(無節サンゴモ類)	25	5	+	+	+	20
	シマテングサ		+		+		R
	カギケノリ	R					
	コケイバラ						+
	イワノカワ属	5	+	+	+		+
	ホソバナミノハナ						+
	イギス科				+		
	トゲノリ						R
	微小紅藻類	30		5	25	+	5
藍藻綱	藍藻類						+
種数		5	5	3	10	3	14
総被度(%)		85	5	5	30	5	50

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-23 海域生物 藻場分布 枠内(海藻草類)L-3(冬季)

調査方法: 方形枠法 (50×50cm)

調査期日: 平成17年1月27日

基点からの距離(~m)		0	5	10	52	80	100	115	150	180
時間		11:38	11:45	11:48	11:54	12:04	12:21	12:28	12:36	12:48
実水深		0.0	0.1	0.7	0.7	1.1	0.9	0.6	0.4	0.7
底質		敷石	砂>礫	砂>岩盤	礫	礫>岩盤	礫>岩盤	岩盤>砂	岩盤	岩盤
緑藻綱	ヒトエグサ	10								
	アオノリ属		25	5	10	+	R	10	+	R
	アミアオサ									R
	アオサ属		5	+	+	25	20	5	30	+
	アオモグサ								R	
	ミドリゲ属				+			10	+	
	キッコウグサ							+	+	
	コツブセンナリズタ									R
	ヨレズタ					R	R			
	サボテングサ属									R
	ミル属						+			R
ハネモ属									R	
褐藻綱	ハイオオギ				10					
	ウスバウミウチワ				+	5	+			
	ホンダワラ属								R	
	ラッパモク									R
紅藻綱	モサズキ属						5	5	+	+
	サンゴモ科(無節サンゴモ類)		+		5	+	5	5	+	5
	イソダンツウ	5			10	10	5	15	20	
	コケイバラ									40
	イワノカワ属				R	+	+	+		+
	ホソバナミノハナ									R
	カタメンキリンサイ					R				
	フシクレノリ				+	+	R	+	5	
	イギス科			20		+	5	5	30	
	トゲノリ				R	+	+	+		R
	ソゾ属						R	+		
種数	2	3	3	10	11	13	12	12	13	
総被度(%)	15	30	25	40	45	45	60	90	50	

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-24 海域生物 潮間帯生物(冬季夜間;サンゴ類)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成17年2月9日

		L-1									
基点からの距離(m)		7	8	8.5	10	30	63	147	165	202	
時間		0:50	0:55	1:00	1:05	1:15	1:30	1:45	2:00	2:30	
水深(m)		干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	
底質		消波ブロック	消波ブロック	消波ブロック	敷石	岩	岩レキ	岩	岩砂	岩	
造礁サンゴ類	ミドリイシ科	トゲエダコモンサンゴ						+			
		チヂミウスコモンサンゴ						5			
		コモンサンゴ属(枝状)					+				
	ハマサンゴ科	ハマサンゴ属(塊状)					R	R	R		
		キクメイシ科	バリカメノコキクメイシ				R				
種数		0	0	0	0	3	1	3	0	0	
総被度(%)		0	0	0	0	+	R	5	0	0	

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3-25 海域生物 潮間帯生物(冬季夜間;海藻草類)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成17年2月9日

		L-1									
基点からの距離(m)		7	8	8.5	10	30	63	147	165	202	
時間		0:50	0:55	1:00	1:05	1:15	1:30	1:45	2:00	2:30	
水深(m)		干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	
底質		消波ブロック	消波ブロック	消波ブロック	敷石	岩	岩レキ	岩	岩砂	岩	
緑藻綱	ヒトエグサ科	ヒトエグサ	R								
	アオサ科	アオノリ属					R	+	+	R	+
		アマアオサ							+	R	
		アオサ属				100	+	60	+	+	40
	シオグサ科	シオグサ属					R		R	R	
	マガタマモ科	ミドリゲ属								+	
	バロニア科	キッコウグサ						R		R	
	イワズタ科	コツブセンナリズタ							5	+	
	ミル科	ミル属							+	+	
	紅藻綱	ウシケノリ科	アマノリ属	+	20	+					
カサマツ科		ハイコナハダ								5	
サンゴモ科		サンゴモ科(無節サンゴモ類)					+	+	+	+	
テングサ科		シマテングサ					+			40	
イソモッカ科		イソダンツウ					+			+	
イバラノリ科		コケイバラ							5		R
		イバラノリ属								30	
イワノカワ科		イワノカワ属					R	R		+	R
ナミノハナ科		ホソバナミノハナ								R	
オゴノリ科		フシクレノリ						+			
マサゴシバリ科		カイメンソウ					+		+	+	
イギス科		イギス科						25		10	20
フジマツモ科	トゲノリ						R			+	
種数		2	1	1	1	7	9	6	13	14	
総被度(%)		+	20	+	100	5	85	10	90	70	

50×50cm方形枠あたり、被度は5%刻みで示し、1~5%未満は+、1%未満はRで示す。

資料 表 3- 26 海域生物 潮間帯生物(冬季夜間;主な大型底生動物)

調査方法: 方形枠法(50×50cm)

調査期日: 平成17年2月9日

		L-1									
基点からの距離(m)		7	8	8.5	10	30	63	147	165	202	
時間		0:50	0:55	1:00	1:05	1:15	1:30	1:45	2:00	2:30	
水深(m)		干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	干出	
底質		消波ブロック	消波ブロック	消波ブロック	敷石	岩	岩レキ	岩	岩砂	岩	
軟体動物門	多板綱	オニヒザラガイ	1								
	腹足綱	オオベッコウガサ	1								
		ヨメガカサ	3	4							
		リュウテンサザエ科								2	
		アマオブネ	3								
		シロレイシダマシ							36		
		レイシダマシ			2						
		ツノテツレイシ								3	
		ノシガイ						4			
	マダライモ								1		
	二枚貝綱	カリガネガイ									1
		マクガイ						1			
		ヘリトリアオリガイ						3			
		ニワトリガキ					1				
節足動物門	顎脚綱	イワフジツボ			3						
		ミナミクロフジツボ	2		10						
	軟甲綱	ベニツケガニ属					1	1			
		ショウゲンエビ					1				
		オオギガニ科				2	1	1		1	
		クモガニ科								1	
		ヤドカリ科							10	4	1
		クモヒトデ綱	フサクモヒトデ科					1			
ナマコ綱	ニセクロナマコ								1		
	シカクナマコ					1			2		
種数		3	3	3	1	6	5	2	8	2	
個体数(計数困難な種は除く)		8	6	15	2	6	10	46	15	2	

\*は個体数計数が困難なため、被度で示す(5%刻み、5%未満は+, 1%未満はR)。



資料 表 3-27 海域生物 サンゴ類 確認種リスト

調査時期:平成16年9月,平成17年1月,2月

造礁サンゴ類	ムカシサンゴ科	ムカシサンゴ属	1	ムカシサンゴ属	
	ハナヤサイサンゴ科	ハナヤサイサンゴ属	2	ハナヤサイサンゴ	
			3	チリメンハナヤサイサンゴ	
			4	ハナヤサイサンゴ属	
			5	アバタコモンサンゴ	
	ミドリイシ科	コモンサンゴ属	6	トゲコモンサンゴ	
			7	トゲエダコモンサンゴ	
			8	チヂミウスコモンサンゴ	
			9	コモンサンゴ属(枝状)	
			10	コモンサンゴ属(葉状)	
			11	コモンサンゴ属(被覆状)	
			ミドリイシ属	12	ツツユビミドリイシ
				13	オヤユビミドリイシ
				14	コユビミドリイシ
				15	スギノキミドリイシ
				16	コエダミドリイシ
		17		ハイマツミドリイシ	
		18		ウスエダミドリイシ	
		19		ヤングミドリイシ	
		20		クシハダミドリイシ	
		21		ハリエダミドリイシ	
		22		ムギノホミドリイシ	
		23		ハナガサミドリイシ	
		24		ミドリイシ属(枝状)	
		25		ミドリイシ属(散房花状)	
		26		ミドリイシ属(卓状)	
		アナサンゴ属	27	アナサンゴ	
			28	アナサンゴ属	
		ハマサンゴ科	ハマサンゴ属	29	ユビエダハマサンゴ
				30	パラオハマサンゴ
				31	ハマサンゴ属(枝状)
	32			ハマサンゴ属(塊状)	
	33			ハマサンゴ属(準塊状)	
	ハナガササンゴ属		34	エダハナガササンゴ	
			35	ハナガササンゴ属	
	ヤスリサンゴ科	アミメサンゴ属	36	ヤッコアミメサンゴ	
			37	アミメサンゴ	
			38	アミメサンゴ属	
		ヤスリサンゴ属	39	ヤスリサンゴ属	
	ヒラフキサンゴ科	シコロサンゴ属	40	シコロキクメイシ	
			41	シコロサンゴ属	
		センベイサンゴ属	42	センベイサンゴ属	
		リュウモンサンゴ属	43	リュウモンサンゴ	
			44	リュウモンサンゴ属	
	クサビライシ科	マンジュウイシ属	45	マンジュウイシ属	
			クサビライシ属	46	シタザラクサビライシ
		47		ノギリクサビライシ	
		48		マルクサビライシ	
		49		ヒラタクサビライシ	
		50		クサビライシ属	
		トゲクサビライシ属		51	トゲクサビライシ
				52	トゲクサビライシ属
		キュウリイシ属	53	キュウリイシ	
			54	キュウリイシ属	
		イシナマコ属	55	イシナマコ属	
		ヘルメットイシ属	56	ヘルメットイシ属	
		カワラサンゴ属	57	ミナミカワラサンゴ	
			58	カワラサンゴ属	

調査時期:平成16年9月,平成17年1月,2月

造礁サンゴ類	ビワガラシ科	アザミサンゴ属	59	アザミサンゴ	
	ウミバラ科	キッカサンゴ属	60	キッカサンゴ属	
		アナキッカサンゴ属	61	アナキッカサンゴ属	
		スジウミバラ属	62	スジウミバラ属	
		オオトゲサンゴ科	ダイノウサンゴ属	63	ダイノウサンゴ属
	サザナミサンゴ科	イボサンゴ属		64	トゲイボサンゴ
				65	リュウキュウイボサンゴ
				66	イボサンゴ属
		サザナミサンゴ属		67	サザナミサンゴ
				68	サザナミサンゴ属
			キクメイシ科	キクメイシ属	69
	70	アバレキクメイシ			
	71	キクメイシ属			
	カメノコキクメイシ属		72	マルカメノコキクメイシ	
			73	カメノコキクメイシ属	
		コカメノコキクメイシ属		74	コモンキクメイシ
			75	パリカメノコキクメイシ	
			76	コカメノコキクメイシ	
			77	コカメノコキクメイシ属	
	ノウサンゴ属			78	リュウキュウノウサンゴ
			79	ヒメノウサンゴ	
			80	ヤエヤマノウサンゴ	
			81	ノウサンゴ属	
		ナガレサンゴ属		82	ナガレサンゴ
			83	ナガレサンゴ属	
	マルキクメイシ属		84	マルキクメイシ	
			85	タカクキクメイシ	
			86	マルキクメイシ属	
	キクメイシモドキ属		87	キクメイシモドキ	
		コマルキクメイシ属		88	コマルキクメイシ
ルリサンゴ属			89	トゲルリサンゴ	
		90	ルリサンゴ属		
トゲキクメイシ属		91	コトゲキクメイシ		
		92	トゲキクメイシ		
		93	トゲキクメイシ属		
リュウキュウキッカサンゴ属		94	オオリュウキュウキッカサンゴ		
		95	リュウキュウキッカサンゴ属		
チョウジガイ科	ナガレハナサンゴ属	96	ナガレハナサンゴ		
キサンゴ科	スリパチサンゴ属	97	スリパチサンゴ属		
アナサンゴモドキ科	アナサンゴモドキ属		98	カンボクアナサンゴモドキ	
			99	アナサンゴモドキ属(被覆状)	
			100	アナサンゴモドキ属(枝状)	
ソフトコーラル類	ウミトサカ科	ウミキノコ属	101	ウミキノコ属	
		ウネタケ属	102	ウネタケ属	
		カタトサカ属	103	カタトサカ属	

資料 表 3-28 海域生物 海藻草類 確認種リスト

調査時期:平成16年9月,平成17年1月,2月

緑藻綱	アオサ目	ヒトエグサ科	ヒトエグサ属	1	ヒトエグサ
		アオサ科	アオノリ属	2	アオノリ属
			アオサ属	3	アミアオサ
				4	アオサ属
	シオグサ目	ウキオリソウ科	ウキオリソウ属	5	ウキオリソウ
			アミモヨウ属	6	タノモグサ
		シオグサ科	シオグサ属	7	シオグサ属
	ミドリゲ目	アオモグサ科	アオモグサ属	8	アオモグサ
		マガタマモ科	マガタマモ属	9	マガタマモ
			ミドリゲ属	10	ミドリゲ属
		パロニア科	キッコウグサ属	11	キッコウグサ
			パロニア属	12	タマパロニア
			オオパロニア属	13	オオパロニア
		イワズタ目	イワズタ科	イワズタ属	14
	15				スズカケズタ
	16				センナリズタ
	17				ヨレズタ
	ハゴロモ科		マユハキモ属	18	マユハキモ属
			サボテングサ属	19	ウチワサボテングサ
				20	サボテングサ属
	ハウチワ属	21	ハウチワ属		
	ミル目	ミル科	ミル属	22	ミル属
	ハネモ目	ハネモ科	ハネモ属	23	カタハノハネモ
				24	ハネモ属
	カサノリ目	ダジクラズ科	ミズタマ属	25	ミズタマ
			フデノホ属	26	フデノホ
		カサノリ科	カサノリ属	27	ヒナカサノリ
褐藻綱	クロガシラ目	クロガシラ科	クロガシラ属	28	クロガシラ属
	アミジグサ目	アミジグサ科	アミジグサ属	29	アミジグサ属( <i>Dictyota friabilis</i> )
			ハイオオギ属	30	ハイオオギ
			ウミウチワ属	31	ウスバウミウチワ
				32	ウミウチワ属
			シマオオギ属	33	エツキシマオオギ
	カヤモノリ目	カヤモノリ科	フクロノリ属	34	フクロノリ
	ヒバマタ目	ホンダワラ科	ホンダワラ属	35	ホンダワラ属
			ラツパモク属	36	ラツパモク
				37	ラツパモク属

調査時期:平成16年9月,平成17年1月,2月

紅藻綱	ウシケノリ目	ウシケノリ科	アマノリ属	38	アマノリ属
	ウミソウメン目	カサマツ科	ハイコナハダ属	39	ハイコナハダ
			ガラガラ科	ソデガラミ属	40
		ヒラガラガラ属		41	ホソバガラガラ
		フサノリ属		42	フサノリ
		ヒラガラガラ属		43	ナガラガラ
		ガラガラ属	44	ガラガラ	
	サンゴモ目	サンゴモ科	モサズキ属	45	モサズキ属
			イシゴロモ属	46	モルツカイシモ
			—	47	サンゴモ科(無節サンゴモ類)
	テングサ目	テングサ科	シマテングサ属	48	シマテングサ
			テングサ属	49	ハイテングサ
	カギケノリ目	カギケノリ科	カギケノリ属	50	カギケノリ
	スギノリ目	イソモツカ科	イソダンツウ属	51	イソダンツウ
				ムカデノリ科	イソノハナ属
		イバラノリ科	イバラノリ属	53	イソノハナ
				54	コケイバラ
				55	イバラノリ
		56	イバラノリ属		
		イワノカワ科	イワノカワ属	57	イワノカワ属
		ナミノハナ科	ナミノハナ属	58	ホソバナミノハナ
	ミリン科	カタメンキリンサイ属	59	カタメンキリンサイ	
	オゴノリ目	オゴノリ科	オゴノリ属	60	フシクレノリ
				61	オゴノリ属
	マサゴシバリ目	ワツナギソウ科	ワツナギソウ属	62	ワツナギソウ
				63	ワツナギソウ属
		マサゴシバリ科	ハナノエダ属	64	ハナノエダ
				カイメンソウ属	65
	イギス目	イギス科	ランゲリア属	66	ランゲリア
			—	67	イギス科
フジマツモ科		トゲノリ属	68	トゲノリ	
		—	69	フジマツモ科	
		—	70	微小紅藻類	
藍藻綱	—	—	—	71	藍藻類
珪藻綱	羽状目	—	—	72	付着珪藻類(羽状目)

資料 表 3-29 海域生物 大型底生動物 確認種リスト

調査時期:平成16年9月,平成17年1月,2月

海綿動物門	—	—	1	海綿動物門
刺胞動物門	花虫綱	スナギンチャク科	2	イワスナギンチャク属 ( <i>Palythoa</i> 属)
			3	マメスナギンチャク属 ( <i>Zoanthus</i> 属)
		—	4	イソギンチャク目
軟体動物門	多板綱 腹足綱	ヒザラガイ科	5	オニヒザラガイ
		ツタノハ科	6	オオベッコウガサ
			7	ヨメガカサ
		ニシキウズ科	8	ニシキウズ
			9	ギンタカハマ
			10	ベニシリタカ
		カタベガイ科	11	ソメワケタカベ
		リュウテン科	12	チヨウセンサザエ
			13	カンギク
			14	リュウテンサザエ科
		アマオブネ科	15	アマオブネ
		タマキビガイ科	16	イボタマキビ
			17	コウダカタマキビ
			18	コビトウラウズ
		オニツノガイ科	19	クワノミカニモリ
		ムカデガイ科	20	フタモチヘビガイ
			21	リュウキュウヘビガイ
		ソデボラ科	22	マガキガイ
			23	クモガイ
		タカラガイ科	24	ハナマルユキ
			25	キイロダカラ
			26	ハナビラダカラ
		アクキガイ科	27	ガンゼキボラ
			28	コゲレイシダマシ
			29	コマドボラ
			30	キナフレイシダマシ
			31	ヒメシロレイシダマシ
			32	シロレイシダマシ
			33	レイシダマシ
			34	クチムラサキレイシダマシ
			35	ツノテツレイシ
			36	シラクモガイ
			37	テツレイシ
			38	フトコロガイ
		エゾバイ科	39	ノシガイ
			40	ホラダマシ
		イトマキボラ科	41	ツノマタモドキ
		フデガイ科	42	ミダレシマヤタテ
			43	フトコロヤタテ
		イモガイ科	44	マダライモ
			45	キヌカツギ
		イソアワモチ科	46	イソアワモチ
		カラマツガイ科	47	コウダカカラマツ

調査時期:平成16年9月,平成17年1月,2月

軟体動物門	二枚貝綱	フネガイ科	45	カリガネエガイ		
		ウグイスガイ科	46	クロチョウガイ		
			47	アコヤガイ		
		マクガイ科	48	マクガイ		
			49	ヘリトリアオリガイ		
		シュモクガイ科	50	ニワトリガキ		
		イタボガキ科	51	オハグログキ		
		シャコガイ科	52	ヒレジャコ		
環形動物門	多毛綱	ケヤリムシ科	53	ケヤリムシ科		
		カンザシゴカイ科	54	カンザシゴカイ科		
節足動物門	顎脚綱	イワフジツボ科	55	イワフジツボ		
		クロフジツボ科	56	ミナミクロフジツボ		
	軟甲綱	—	57	口脚目		
		フナムシ科	58	リュウキュウフナムシ		
		テナガエビ科	59	テナガカクレエビ		
		テッポウエビ科	60	テッポウエビ		
					ショウゲンエビ	
		ヤドカリ科	61	ヤドカリ科		
		クモガニ科		クモガニ科		
		ガザミ科	62	ベニツケガニ属		
		オオギガニ科	63	オオギガニ科		
		イワガニ科	64	イワガニ科		
		棘皮動物門	ウミユリ綱	—	65	ウミシダ目
			ヒトデ綱	アカヒトデ科	66	イボヒトデ
67	アオヒトデ					
ヒメヒトデ科	68			ルソンヒトデ		
オニヒトデ科	69			オニヒトデ		
クモヒトデ綱	フサクモヒトデ科		70	フサクモヒトデ科		
	クロウニ科		71	クロウニ		
			72	ラッパウニ		
			73	シラヒゲウニ		
ウニ綱	ナガウニ科		74	タウシウニ		
				75	ナガウニ属	
ナマコ綱	クロナマコ科		76	クリイロナマコ		
			77	トゲクリイロナマコ		
			78	ジャノメナマコ		
			79	クロナマコ		
			80	アカミシキリ		
			81	ニセクロナマコ		
	シカクナマコ科		82	シカクナマコ		
脊索動物門	ホヤ綱	ウスボヤ科	83	チャツボボヤ		
		—	84	単体ホヤ		
		—	85	群体ホヤ		



トロピカルビーチ南側の干出域



泥底



砂礫底（水深 1～3m）



岩盤底（水深 1～3m）



岩盤底（水深 2～5m）



岩盤底（水深 3～8m）

資料 図 3- 1(1) 海域生物調査 写真集(海中景観)



砂礫底（水深 8～15m）



宜野湾漁港消波ブロック上の造礁サンゴ群



潜水調査状況



潮間帯調査 夜間調査状況

資料 図 3- 1(2) 海域生物調査 写真集（海中景観）





チヂミウスコモンサンゴ  
(平成 17 年 2 月)



コユビミドリイシ  
(平成 16 年 9 月)



クシハダミドリイシ  
(平成 17 年 1 月)



ミドリイシ属 (樹枝状)  
(平成 16 年 9 月)



ハマサンゴ属 (塊状)  
平成 16 年 9 月



エダハナガササンゴ  
平成 16 年 9 月

資料 図 3- 2(1) 海域生物調査 写真集(主な造礁サンゴ類・ソフトコーラル類)



クサビライシ属  
平成 16 年 9 月



トゲクサビライシ属  
平成 16 年 9 月



ウスチャキクメイシ  
平成 16 年 9 月



リュウキュウキッカサンゴ属  
平成 16 年 9 月

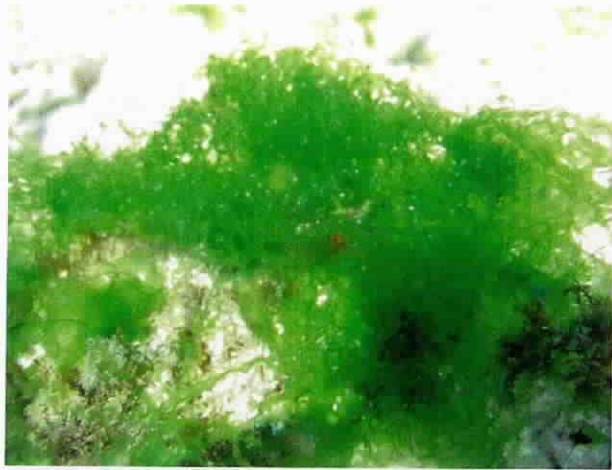


ウミキノコ属  
平成 16 年 9 月



カタトサカ属  
平成 16 年 9 月

資料 図 3- 2(2)海域生物調査 写真集(主な造礁サンゴ類・ソフトコーラル類)



アミアオサ  
(平成 17 年 1 月)



アオサ属  
(平成 17 年 1 月)



サボテングサ属  
(平成 17 年 1 月)



ハネモ属  
(平成 16 年 9 月)



ハイオオギ  
平成 16 年 9 月



ラッパモク  
平成 16 年 9 月

資料 図 3- 3(1) 海域生物調査 写真集(海藻類)



アマノリ属

平成 17 年 2 月



無節サンゴモ類

平成 16 年 9 月



コケイバラ

平成 16 年 9 月



フシクレノリ

平成 16 年 9 月



ハナノエダ

平成 17 年 1 月



カイメンソウ

平成 16 年 9 月

資料 図 3-3(2) 海域生物調査 写真集(海藻類)



ヒメシロレイシとシロレイシ（サンゴ食害生物）  
平成 16 年 9 月



オニヒトデ（サンゴ食害生物）  
平成 16 年 9 月



ラッパウニ  
平成 16 年 9 月



ナガウニ属  
平成 16 年 9 月



アカミシキリ  
平成 16 年 9 月



ニセクロナマコ（長）とシカクナマコ（短）  
平成 16 年 9 月

資料 図 3-4 海域生物調査 写真集(大型底生動物)

平成14年度 宜野湾市自然環境調査 検討委員会名簿

(順不同、敬称略)

委員長	宮城 邦治 (学識経験者)	沖縄国際大学 総合文化学部 教授
副委員長	大城 逸朗 (学識経験者)	沖縄県石川高校 校長
委員	新垣 義夫 (学識経験者)	普天満宮 宮司
	渡久山 章 (学識経験者)	琉球大学 理学部 教授
	仲田 栄二 (学識経験者)	沖縄国際大学 非常勤講師
	石垣 英治 (行政関係者)	沖縄県 文化環境部自然保護課長
	新田 宗仁 (行政関係者)	宜野湾市 市民経済部次長

事務局

比嘉 忠信	宜野湾市	基地政策部長
和田 敬悟	宜野湾市	基地政策部基地跡地対策課長
仲村 優	宜野湾市	基地政策部基地跡地対策課 技幹
比嘉 悟	宜野湾市	基地政策部基地跡地対策課基地跡地対策係長
宮城 真也	宜野湾市	基地政策部基地跡地対策課基地跡地対策係
松井 孝子	株式会社プレック研究所	行政計画部部長代理
川上 寛人	株式会社プレック研究所	沖縄事務所長
飯島 忠昭	株式会社プレック研究所	常勤顧問
山城 篤	株式会社沖縄環境分析センター	環境技術部長
砂川 智英	株式会社沖縄環境分析センター	環境技術部化学環境室課長補佐
高良 昭二	株式会社沖縄環境分析センター	環境企画部物理環境室課長補佐
田代 豊	株式会社沖縄環境分析センター	環境企画部物理環境室技術員

平成15年度 宜野湾市自然環境調査 検討委員会名簿

(順不同、敬称略)

委員長	宮城 邦治 (学識経験者)	沖縄国際大学 総合文化学部 教授
副委員長	大城 逸朗 (学識経験者)	元県立高校 校長
委員	新垣 義夫 (学識経験者)	普天満宮 宮司
	渡久山 章 (学識経験者)	琉球大学 理学部 教授
	仲田 栄二 (学識経験者)	沖縄国際大学 非常勤講師
	我那覇 <sup>アキヲ</sup> 晃 (行政関係者)	沖縄県 文化環境部自然保護課長
	稲福 <sup>ヨシオ</sup> 淑雄 (行政関係者)	宜野湾市 市民経済部次長

事務局

比嘉 忠信	宜野湾市 基地政策部長
和田 敬悟	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課長
山川 功良	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課 技幹
比嘉 悟	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課基地跡地対策係長
宮城 真也	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課基地跡地対策係
松井 孝子	株式会社プレック研究所 行政計画部部長代理
川上 寛人	株式会社プレック研究所 沖縄事務所長
飯島 忠昭	株式会社プレック研究所 理事
山城 篤	株式会社沖縄環境分析センター 取締役環境技術部長
田代 豊	株式会社沖縄環境分析センター 環境企画部環境企画室長
砂川 智英	株式会社沖縄環境分析センター 環境技術部化学環境室課長補佐
高良 昭二	株式会社沖縄環境分析センター 環境企画部物理環境室課長補佐

平成16年度 宜野湾市自然環境調査 検討委員会名簿

(順不同、敬称略)

委員長	宮城 邦治 (学識経験者)	沖縄国際大学 総合文化学部 教授
副委員長	大城 逸朗 (学識経験者)	琉球大学 非常勤講師
委員	新垣 義夫 (学識経験者)	普天満宮 宮司
	諸喜田茂充 (学識経験者)	琉球大学 理学部 教授
	渡久山 章 (学識経験者)	琉球大学 理学部 教授
	仲田 栄二 (学識経験者)	沖縄国際大学 非常勤講師
	我那覇 <sup>ヲキ</sup> 晃 (行政関係者)	沖縄県 文化環境部自然保護課長
	安里 猛 (行政関係者)	宜野湾市 市民経済部次長 (第1回)
	仲村 隆 (行政関係者)	宜野湾市 市民経済部次長 (第2・3回)

事務局

比嘉 博	宜野湾市 基地政策部長
和田 敬悟	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課長
山川 功良	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課 技幹
又吉 直広	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課基地跡地対策係長
宮城 真也	宜野湾市 基地政策部基地跡地対策課基地跡地対策係
川上 寛人	株式会社プレック研究所 沖縄事務所長
富着さゆり	株式会社プレック研究所 研究員
山城 篤	株式会社沖縄環境分析センター 取締役環境技術部長
田代 豊	株式会社沖縄環境分析センター 環境企画部環境企画室長
砂川 智英	株式会社沖縄環境分析センター 環境技術部化学環境室課長補佐
岩永 洋志登	株式会社沖縄環境分析センター 環境企画部生物環境室主任